

令和7年度版 中学道徳 あすを生きる

持続可能な 世界をつくるために



日文的Webサイト
新版教科書情報



日文 🔍

※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。



心が動く、その先へ。

日本文教出版

持続可能な世界をつくるために

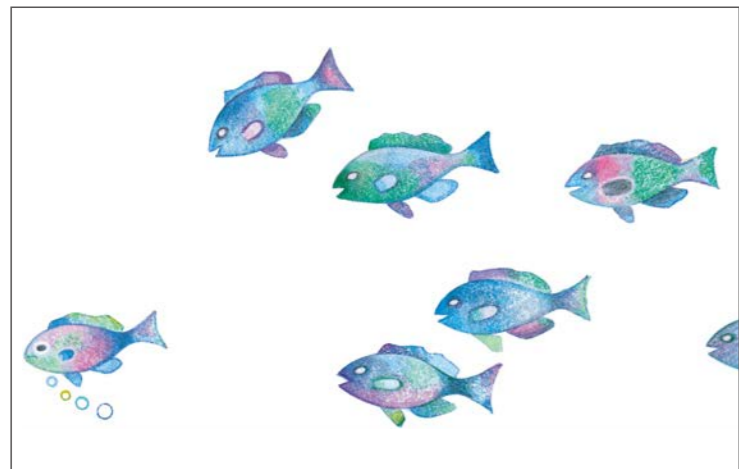
— SDGs に関わる教材・コラム —

SDGs とは、人々が安定して暮らしていくために、誰一人取り残さずよりよい未来を築くために国連が掲げた 2030 年までに達成すべき 17 の目標のことです。

『中学道徳 あすを生きる』では、SDGs や多様性の尊重に関わる、みんなで話し合いたいテーマとして「いじめ」「情報社会」「自立と共生」「環境と未来」「安全な生活」を設定しています。

これらのテーマごとに、SDGs に関わる教材やコラムをご紹介します。

いじめ いじめの防止に関わる内容



1年 p.30 「5 さかなのなみだ」 教材

いじめを目にした経験や魚たちの世界でのいじめを例に、いじめのない集団にするために大切なことは何かを考える教材です。



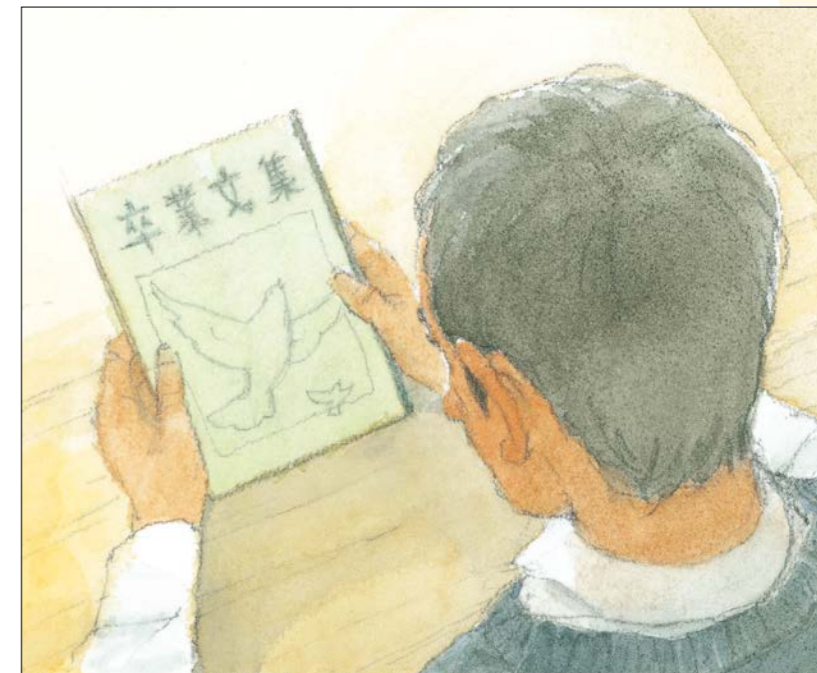
1年 p.36 「6 言葉の向こうに」 教材

インターネット上でのやり取りから「認め合う関係」の視点でいじめについて間接的に考える教材です。



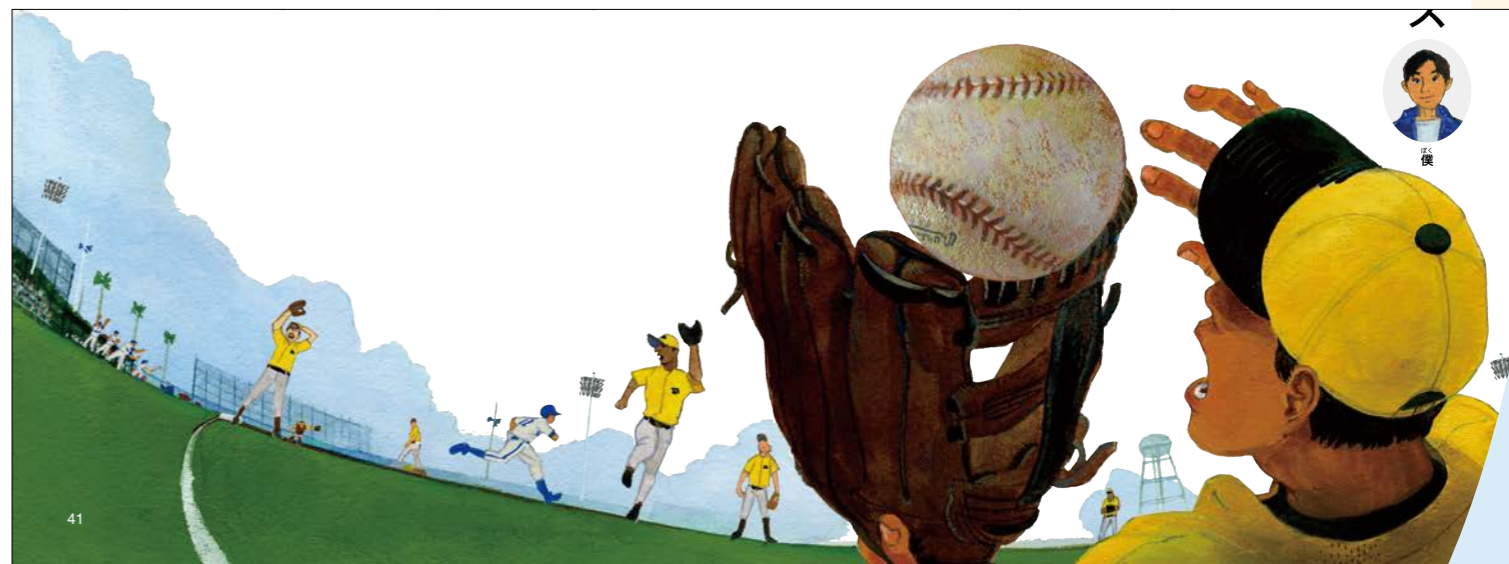
1年 p.78 「14 私らしさって？」 教材

中学生になって小学生のときの積極性が揺らいだ出来事から、自分らしさとは何かについて考える教材です。



3年 p.34 「6 卒業文集最後の二行」 教材

いじめた加害者が被害者のつらさを知って、深く後悔し、自らの生き方にもそれが影響したことから、いじめを許さない心について考える教材です。



2年 p.40 「7 リスペクト アザース」 教材

アメリカでの多様性を尊重するエピソードから、人権を尊重する社会のあり方について考える教材です。

視野を広げて いじめ

いじめって何？

何が「いじめ」なのか、皆さんは考えたことがありますか？
たとえ、冗談やいじり、遊び、ふざけ合いのつもりでも、された人が心や体に苦しみや痛みを感じていけば、それらは全て「いじめ」です。

いじめが悪化する状況

いじめは、いじめられている【被害者】といじめている【加害者】との関係だけで起こるものではありません。いじめは、周りでおもしろがって見ている【観衆】によってさらにひどくなることもあり、見て見ぬふりをする【傍観者】は、暗にいじめを認めていることになります。また、【被害者】と【加害者】などの立場は、急に入れ替わることがあります。

被害者の思い	加害者の思い	観衆の思い	傍観者の思い
・つらい、助けて、仕返ししてほしい。 ・自分のプライドを守りたい。 ・仲間外れにされたくないので我慢。	・遊んでいるだけ。 ・むかつく。 ・相手が悪い。 ・お金や物が欲しい。 ・自分はいじめられたくない。	・いじめられる理由がある。 ・嫌ならやり返せばいい。 ・自分はいじめられたくない。	・自分には関係ない。 ・止める勇気がない。 ・いじめを見るのもつらい。 ・自分はいじめられたくない。

参考：作・森田洋司「いじめ」の現状とその克服のために、『児童心理』1988年10月号 金子重賢、「子供の心の開きと子供との対峙」とき（改訂版）東京都教育相談センター、「人権教育プログラム（学校教育編）」東京都教育委員会による

1年 p.34 「いじめって何？」 コラム

いじめは人権問題であることやいじめの構造など、いじめに関わる知識を深めるコラムです。

視野を広げて いじめ

怒りの感情と上手に付き合おう

ふだんの生活で怒りに任せて行動し、失敗してしまったことはありませんか？ 私たちには喜びや悲しみなどさまざまな感情があり、怒りも人間の自然な感情の一つです。怒りの感情と上手に付き合えると、もっと生活しやすくなります。

怒りの感情がたまると、どうなる？

怒りがたまると……	怒りと上手に付き合えると……
・体の具合が悪くなる。 ・人や物にあたる。 ・人間関係が悪くなる。	・何に怒っているかが分かる。 ・自分の感情や行動への対処法が分かる。 ・よりよい人間関係を築ける。

自分の感情を見つめてみる

何か嫌なことが起きたとき、自分の中にどんな感情が生まれるでしょうか。怒りの感情に気づくのは難しいでしょう。しかし、自分の感情をじっくり見つめてみると、怒りの奥にはほかの感情があることに気づく場合があります。怒りの感情は、さまざまな感情とつながっているのです。

●海に浮かぶ氷山に例えると……

気づきやすい感情：怒り（いろいろな）

気づきにくい感情：悲しい、つらい、不安、焦り、悔しい、困惑

友達が先に帰っちゃった！ いらいら。

置いていかれて不安で悲しかったんだ。

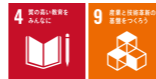
1年 p.40 「怒りの感情と上手に付き合おう」 コラム

自分の感情との向き合い方や人とのコミュニケーション能力を育むことをねらいとしたコラムです。



情報社会

情報モラル、デジタル・シティズンシップなどに関わる内容



1年 p.72 「13 ソウタとミオ」 教材

部活動でミスをした様子を仲間に SNS で拡散された出来事を取り上げた教材です。情報モラルに関連させながら、友情について考えることができます。

情報の真偽

インターネット上では、不正確な情報や意図的に虚偽の情報が流れていることがあります。まず、誰が発信している情報なのかを確認し、信頼できるかどうか分からない場合は、その情報に関する公式サイトや公的な機関などが情報を発信していないかを確認するようにしましょう。また、他人への「なりすまし」や悪質な書き込みがあったときは、保護者に相談したり、通信会社に通報したりすることで被害を抑えることができます。

不正確な情報

@xxxxxxx
うそ、あのデパートなくなるんだって！
https://news.xxxxxxxx

@xxxxxxx
公式サイトを見ましたが、閉店するのではなく、建て替えるそうですよ。

虚偽の情報

@xxxxxxx
さっきの地震で、〇〇動物園からゾウが逃げ出したぞう！！

拡散する情報

最初は何げない友達とのやり取りでも、ふと気づいたときには、そのやり取りが世界中に広がってしまうことがあります。また、悪質な書き込みを拡散しないように注意しましょう。

最初は何げない友達とのやり取りでも……

一度、誰でも見られる場所に転載されると……

おもしろい動画が撮れた！

おもしろいね！

危険じゃない？

いいね！

友達がおもしろい動画を撮った！

これ、大丈夫なの？

この動画を撮ったのは誰だ！

絵・貴木まいこ

2年 p.80 「情報の受信と発信」 コラム

情報の受信と発信についての注意点、活用法などについての情報モラルをコラムで取り上げています。



自立と共生

キャリア教育、人権・福祉教育、ウェルビーイングなどに関わる内容



▲リトさんの作品「葉っぱのアクアリウム」

43

7 葉っぱ切り絵で見えた道



横（リト）

42

1年 p.42 「7 葉っぱ切り絵で見えた道」 教材

自分にできることに目を向けることで自己肯定感を高め、創作活動を始めた葉っぱ切り絵アーティスト、リトさん。自分らしさがどんなことに生かせるのかについて考えられる教材です。

1 生きる権利

住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られること。

2 育つ権利

勉強したり友達と遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できること。

3 守られる権利

暴力や搾取、有害な労働などから守られること。

4 参加する権利

自由に意見を表したり、団体を作ったりできること。

参考：「子どもの権利条約」日本ユニセフ協会ウェブサイトによる

3年 p.158 「人権課題への取り組み」 コラム

「世界人権宣言」や子どもの権利について知ることから、現代社会をめぐる人権課題について考えることができます。



2年 p.22 「直撃 仕事インタビュー！」 コラム

いろいろな職業の人々へのインタビューから、キャリア教育に資する内容となっています。

AIと情報社会

私たちの日常生活において、インターネットを使った技術はなくてはならないものとなっています。また、さらにAI（人工知能）を組み合わせることで、より高度な作業が可能になったものもあります。私たちがAIと情報社会に関わっていくうえで大切なことはなんでしょうか。

※AI（人工知能）に、はっきりとした定義はない。ここでは広く「知的な機械、特に知的なコンピュータプログラムを持つ科学と技術」のこととして考える。

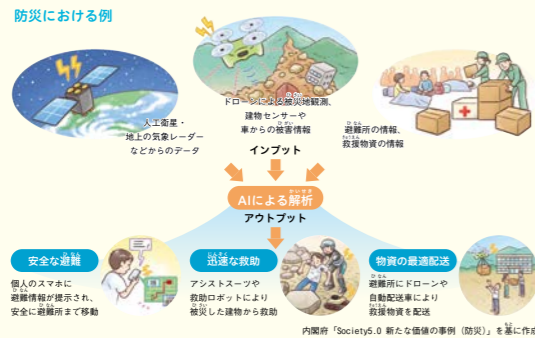
身近な生活に役立っている

インターネットとAIの技術を組み合わせたデジタル機器や掃除ロボット、自動で温度や湿度を調節するAIエアコンなどが私たちの生活を支えています。



情報を活用してよりよい社会のために役立っている

欲しい情報をインターネットで探して直接受け取るだけでなく、たくさんのデータから最適なものを探して提案する役割をAIが担い、社会的な課題を解決するために活用されています。



67

情報社会で私たちが考えるべきこと

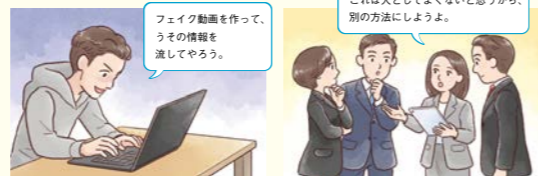
AIが人間の「考える」「判断する」作業を代行してくれるようになり、今までできなかったことが可能になったものもあります。では、以下のようなことが起こったときにはどうすればよいのでしょうか。

AIの自動運転で走行していた無人の車が、事故を起こしてしまった。



最終的な判断やプライバシー、セキュリティは人間の役割

AIは「人工知能」ですが、人間と同じ思考ができるわけではありません。AIで人間の感情を読み取る研究は進んでいる一方、現時点で、完全に読み取ることは難しいとされています。また、AI自体が感情を表現することはできないともいわれています。あくまでAIの技術は人間中心のものであり、最終判断は人間が行うこととなります。



まとめ
私たちは中学生、高校生と成長するにつれ、社会の一員としてより責任ある行動をとることが求められます。今後、AIなどの情報技術を活用し、誰もが幸せになれる社会をつくるために、どんなことが大切か考えてみましょう。

ほかの教科などとの関連 技・家 66

3年 p.66 「AIと情報社会」 コラム

インターネットやAIを組み合わせて、生活や社会の課題解決に活用されている事例を取り上げるとともに、その光と影にも触れ、デジタル・シティズンシップを育めるようにしています。



環境と未来

自然環境、環境保全、社会の持続可能な発展に関わる内容



3年 p.118 「21 海のごみは『まちなか』で生まれる」 教材

海岸漂着ごみの清掃活動から、海のごみの問題を解決するために私たちがどう向き合えばよいのか、考えを深めることができる教材です。

ふだんの生活を見直す「エシカル消費」

「エシカル消費」とは地域の活性化や人の雇用などを含む、人や社会、地域、環境に配慮した消費行動のことで、「エシカル」は「倫理的、道徳的」という意味です。日々の生活の中で物を買ったりサービスを利用したりすることは、実はこの地球の未来とつながっているのです。

商品やサービスの裏にあるものを考えてみよう

例えば、オリジナルTシャツを作るとき……。

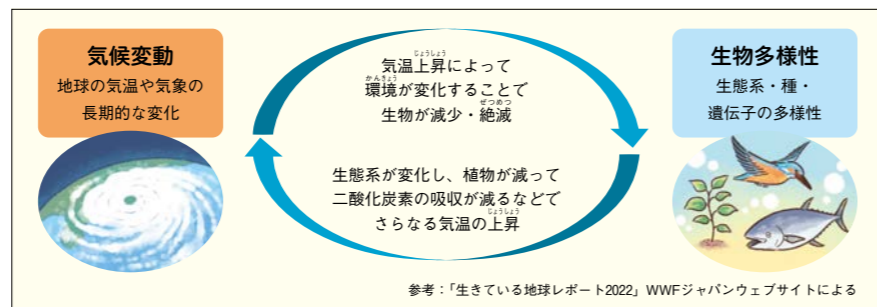
- 人や社会**
安い賃金で、原料の綿が作られたりTシャツが縫われたりしていないかな。
- 地域**
地域の活性化のために、地元の人に注文しようかな。
- 環境**
綿の製造方法や印刷に使うインクは、環境に負荷を与えないかな。

1年 p.110 「地球の未来のために—SDGs—」 コラム

SDGsやエシカル消費に関する事例を通して、みんなが地球で安定して暮らしていくことについて、自分たちの生活と結びつけて考えられます。

3年 p.130 「気候変動と生物多様性」 コラム

気候変動と生物多様性の危機を乗り越えるための取り組みから、自分たちに何ができるのかを考えられるコラムです。



視野を広げて！ 自立と共生 環境と未来 安全な生活

受け継ぐ かたち・思い・地域のよさ

長い歴史の中で受け継がれてきたものや人々の思いには、どのようなメッセージが込められているのでしょうか。

- 群馬県** 上毛かるた
- 宮城県** 仙台七夕まつり
- 長野県** 諏訪大社の御柱祭
- 千葉県** 三香湖
- 岩手県** チャグチャグコ

171

1年 p.170

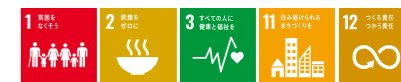
「受け継ぐ かたち・思い・地域 のよさ」 コラム

全国各地の伝統文化や遺産、受け継がれている取り組み、先人の働きを通じた文化や産業などの発展、それを支える技術、人々の努力について考えられる資料です。



安全な生活

交通安全、生活安全、防災、食育、健康教育、消費者教育などに関わる内容



1年 p.60 「毎日を安全に過ごすために」

中学生による自転車事故の調査結果や地域の安全・防犯のためにできる取り組みを紹介しています。



1年 p.116 「23 ふれあい直売所」 教材

野菜の無人直売所で生産者に感謝し、野菜を買う親子の姿から、きまりを守ることの大切さについて考えられる教材です。

視野を広げて！ 自立と共生 安全な生活

自分とみんなの命を守ろう

自然災害では、いつ何が起きてもおかしくありません。だからこそ、日頃から災害発生時を想定し、被害を最小限に抑えようとする「減災」の視点で備えておく必要があります。減災に取り組むうえで大切になるのが、自助と共助の考え方です。

自助の考え方

自助とは、「自分の身は自分で守る」という考え方です。最低3日間は自力で生きられるように避難用の持ち出し品をまとめておくほか、地震の揺れで家具が倒れないように固定する、避難場所や避難経路を家族と確認しておくなど、日頃から万が一に備えておきましょう。

避難情報を正しく読み取り、行動する

自然災害のおそれがあるときは、自治体から避難情報が発令されます。しかし、避難指示や警報が出ていても、実際に避難する人は少ないのが現状です。これは、誰も「自分は大丈夫」「みんな避難していないから」と考えてしまう心理が関係しています。

そんなとき、自分が声を上げ率先して避難すれば、その姿に影響されてほかの人も避難するようになります。結果として避難が不要だった場合でも、「無事よかった」と考えることが大切です。

※自治体が発令する避難情報を確認できるものではないなどの理由から、警報レベル5は必ず発令される情報ではない。
※警報レベル5は、高齢者以外の人にも必要に応じてふだんの行動を見合わせ、危険を感じたら自主的に避難する。

警報レベル	避難情報など
5	災害発生または切迫 緊急安全確保*
4	災害のおそれ高い 避難指示
3	災害のおそれ高い 高齢者等避難
2	気象状況悪化 大雨・高潮・高潮注意警報
1	今後気象状況悪化のおそれ 早期注意情報

内閣府「避難情報に関するガイドライン」を基に作成

津波でんでんこ

「でんでんこ」は東北地方の方言で「各自」という意味があり、「津波でんでんこ」には、「家族を信頼し、自分の命に責任をもって、それぞれ命を懸けて逃げろ」という意味が込められています。津波は普通の波とは違い、甚く大きな波となって押し寄せてきます。また、後に来る波のほうが大きい場合や、突然来る場合もあります。強い揺れや、弱くてもゆっくりと長い揺れを感じたとき、また、揺れがなくなっても津波警報を見聞きしたときはすぐに避難しましょう。

共助の考え方

共助とは、「地域や身近な人同士で助け合う」という考え方です。災害発生時、自分や家族の安全を確認した後は、二次災害に注意しながら、手伝えることがないか考えてみましょう。

- 近隣で逃げ遅れた人がいないかを確認
- 地域の救出・救護活動
- 手助けが必要な人たちの避難活動の補助
- 火災時の消火活動
- 食料品の配布
- 避難所の清掃
- 高齢者の手助け
- 小さな子どもたちの面倒を見る

また、このように助け合える関係になるには、日常的に挨拶をするなど、地域の人々とのつながりを築いておくことが大切です。

熊本地震で活躍した中学生

2016年4月14日から続いて発生した熊本地震では、一時800名を超える避難所ができました。それぞれの避難所では、他地域から来たボランティアだけでなく、被災した人たち自身もボランティアとして活動しました。

熊本市立南中学校では、中学生たちが、トイレの掃除や高齢者への声掛けなど、自分たちでできることをしました。中学生たちの元気で明るい姿が、避難していた周りの大人たちを笑顔にしたそうです。

避難所になった体育館へボールの水を運んでいる中学生

まとめ

大きな災害では、被害を完全に防ぐことはできません。しかし、そんな中で自分や周りの人の命を守るためには、事前の準備や心掛け、そしていざというときの協力が不可欠です。中学生である私たち一人ひとりも、災害時には大切な役割を担います。自分には何ができるのか、日頃から意識してみましょう。

2年 p.148 「自分とみんなの命を守ろう」 コラム

自助・共助の考え方を知ること、ふだんの暮らしや災害時に自分たちに何ができるのかを考えられるコラムです。

日文 Web サイトでは 新しい「中学道徳 あすを生きる」の全情報を公開中！

令和7年度版 中学校教科書 特設サイト



動画

教科書や教科書 QR コンテンツの特色を先生からよくある質問と合わせてコンパクトに紹介しています。



教科書のポイント

『中学道徳 あすを生きる』をつくるうえで大切にしたいポイント、その根幹となった考え方について解説しています。

基本構成 3年間を通じた構成と配列 1時間の流れが見える 教材の工夫……… 豊富なコラム	特色1 いじめに正面から向き合う……… 教科書の特色と、込められた思い………	特色2 多様性に富むよりよい社会へ……… 多様性の尊重	特色3 進化した「道徳ノート」………	1 日文が大切にしたいこと 教科書の特色と、込められた思い………
32 26 22 18	14	10	6	4

教科書QRコンテンツ

実際に教科書 QR コンテンツを閲覧できるとともに、コンテンツの特長やコンテンツリストなどを公開しています。



資料ダウンロード

内容解説資料、編修趣意書などを閲覧・ダウンロードいただけます。年間指導計画案なども随時公開予定です。



令和7年度版 中学校デジタル教科書 サポートサイト



基本機能、ツールの解説・紹介

基本機能からオリジナルツールまでわかりやすく紹介し、指導者用・学習者用、それぞれの内容にも触れています。



体験版

体験版でデジタル教科書の実際の動作やコンテンツを体験することができます。



イラスト提供 アマナイメーجز

SDGs：国連 (<https://www.un.org/sustainabledevelopment/>)
“The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States”.

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD22354

日本文教出版株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL: 06-6692-1261 FAX: 06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL: 03-3389-4611 FAX: 03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL: 092-531-7696 FAX: 092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F-B
TEL: 052-979-7260 FAX: 052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL: 011-764-1201 FAX: 011-764-0690